

広川町 議会だより

Hirokawa Town Council Newsletter
No. 100
2026. 2月
Hirokawa Town Council Newsletter

消防団と懇談



Contents

- ◆消防団と懇談…………… P2～
- ◆一般質問 8名の議員が町政を問う… P8～
- ◆議会だより100号をむかえて …… P18～



町議会 HP QR コード

のために

町議会は、12月7日、消防団幹部の方々と懇談をしました。地域の安心安全のために、日々、ご尽力いただいている消防団の活動などについてお聞きしました。

消防団の現状は

現在、全団員215名（内支援団員17名）である。団員は、町外勤務、町外居住（実家が広川の方）が多いが、火災時には昼間、夜間とも50名程度が出動している。



消防団は、春、秋の訓練で、災害時の対応についても学んでおり、その中で、団員同士の連携、信頼も生まれている。また、地元の様子、地元の方の様子などに熟知している。災害時には、一番に現場に出動し初期消火、水害状況の把握などを行い、災害後の片付けまで行う。地域になくてはならない存在である。

一方、大切なことは、消防団の安全であると考えている。夜間の活動や危険を伴う活動には十分注意し、安全第一で行動して欲しい。



原 和敏 団長

消防団 と 懇談

地域の安心・安全

地域愛も深まり、取組みに自信を持てる。

自分の地元だからこそ、取り組めることがあり、解決につなげる事ができる。

消防、防災について意識が高まる。

仲間と活動することにより、大変さは、楽しみに変わっている。

考え方、コミュニケーション力も向上し、職場でも生かせる。

団員同士の連携が災害現場で生きてくる。

消防団員の声 〈消防団で地域貢献〉



懇談の中で出た

課題はどうする

町や消防団の取組みは

Q 団員確保に対する支援をどのように考えるか。

A 町広報・ホームページ等での周知、イベント時の団員募集チラシの配布や行政区長とともに加入依頼等を行い、団員確保に取り組んでいる。

Q 分団の再編成が必要な時期ではないか。

A 現在消防団が置かれている実情を踏まえ、分団及び部の区域・部員数について協議を進めている。

Q 消防用水利〈消火栓〉の見直し配置と設置が必要では。

A これまで設置されていた防火水槽に加え、周辺の消防水利の状況を考慮し上水道施設を活用した消火施設を、行政区と協議を行い設置している。〈防火水槽公設118基・私設78基・消火栓259箇所〉

そもそも消防団って？



消防組織法に基づいて各自治体に設置されている機関。本業を別に持つ一般市民で構成される非常勤地方公務員にあたる。

消防士は消防・救急・救助を専門に行う「常勤地方公務員」です。

要するに普段は自分の仕事をしながら、災害時に町の安全を守る身近な HERO です。

広川町幼年消防クラブ
防火・防災ポスター

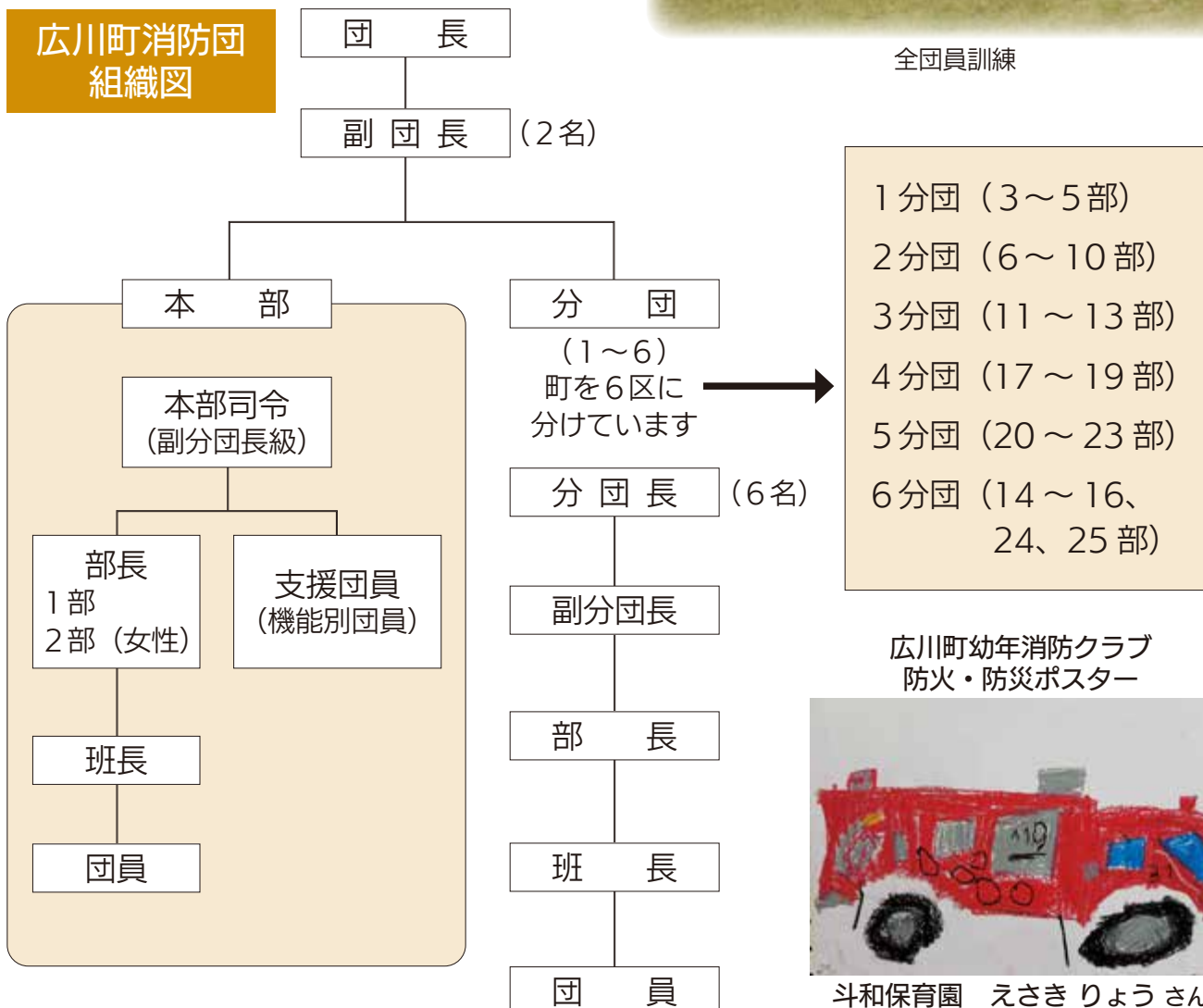


斗和保育園 つつみ おとはさん



全団員訓練

広川町消防団 組織図





消防団って 何してるの？



主な活動

消火活動

- ・火災時の消火
- ・周辺住民の避難誘導や安否確認
- ・水利の確認や確保

水防活動

- ・豪雨時の応急的な堤防補強・土のう積み
- ・高齢者の避難支援及び安否確認

救助活動

- ・被災者の救助
- ・避難所の運営
- ・道路整理



水防訓練（土のう作り）

防火・防災活動

- ・消防出初式
- ・夜警
- ・防災フェア（イベント・啓発等で防災への注意喚起を行う）

日常活動

- ・定期的な訓練や研修の実施
- ・地域での防災訓練の実施・指導
- ・消防車、道具、消火栓等の点検

消防署から一言

消防団のみなさんは災害時において孤立地域、水利位置、山林内部等、地元の情報に通じている方々です。

署内だけでは対応できない人員や範囲をカバーしていただく、地域になくてはならない方々と組織です。

日頃の取り組みと協力に、心からの感謝しかありません。



出初式

※消防団員になるには

一般的に18歳以上の健康な人で、その地域に居住・通勤・通学している人。女性もOK。

詳しくはお住まいの区長さん、町役場企画課まで。

第4回定例会

12月4日（木）から11日（木）まで。第4回定例会が開かれました。

いごも誰でも通園制度

広川町乳児等通園支援事業条例を制定した。

保護者の就労要件を問わず、すべての子ども
の育ちを応援する制度

令和8年4月開始を目指している。

対象児 0歳6か月～満3歳未満の未就園児

利用時間 上限10時間／月

利用料金 300円／1時間 別途副食費あり

※詳しくは、広報3月号 ホームページに掲載
予定



上広川小学校 移転に向けて

広川町教育施設建設委員会設置

条例を制定した。

構成 15名以内

この委員会では、課題を把握し、
基本構想、基本計画などについて
協議し、策定する。進捗管理を行
い、随時報告する。

上広川小学校建設に向けては、
7年度末までに、第1回建設委員
会開催予定

構成委員 区長会 学校長

PTA 教育委員

町議会の代表等

現状に合わせて、農業振興地域整備計画の見直し

現行計画は、制定後20年以上経過している。この間、土地改良事業の完了、国県道の新設、改良などにより土地利用状況は大きく変化している。そのため見直すものである。見直し後の農用地面積は634.5haである。20年前に比べ356.8ha減っている。

地元施行補助金交付事業変更

この事業は、平成19年から実施してきたが、諸経費の軽減や品質の担保ができてない。また、財政規模の大きな行政区に有利となることから公平性に欠けると判断し中止する。ただし、地元直接施工の材料費については、上限などを定め補助する。

教育支援センター名「ふんわり」に決定

何らかの理由により登校しない、登校したくてもできない児童・生徒に対して、相談・支援を行うことを目的として、令和8年4月、教育支援センター「ふんわり」を開設する。

設置場所 はなやぎの里 2階

開設日・開設時間 月～金 午前10時～15時

相談は、開設時間に限らず、要望に対応し、自宅などに訪問することも可能

センター人員 センター長、支援員 補助員

スクールソーシャルワーカーが常駐

診療報酬引き上げを求める意見書 否決

発議

地域の医療提供体制を維持・確保するため、国に対して診療報酬の引き上げ等を求める意見書の提出が提案

提案者 江藤 賛成者 梶原 池尻 藤島 辻 下田

提案理由 (江藤)

全国の病院の7割以上が赤字経営であり、物価や人件費の高騰に診療報酬が追いついていない。医療機関の収入はほぼ診療報酬で決まる。医療機関の経営維持並びに住民が安心して医療を受けられる権利を守るために、診療報酬の引き上げが不可欠である。

質議

(山下議員) 診療報酬を上げると患者負担が増え、町の支出も増えるがどう考えるか。

(江藤議員) 現状では、まず、病院を存続させることが大切である。

(竹下議員) 本意見書の文章は、民主医療機関連合会が作ったものである。これを広川町議会の意見書とするのか。

(江藤議員) 事前に当団体に話を聞き、提出している。また、当団体から議長宛に、意見書提出の要望が来ている。

討論

反対意見

(山下議員) 国民負担の増加、町の財政負担の増加であり反対する。

(竹下議員) 病院等経営悪化の第一の要因は外来患者の減少であり、単なる診療報酬の話ではない。公立病院問題を抱える立場でこの意見書提出は無責任である。

賛成意見

(梶原議員) 人件費、薬価、設備費などの高騰に比べ、診療報酬はマイナス改定が続いている。診療報酬を上げ、地域医療を守るべきである。

(池尻議員) 診療報酬の詳細は今後検討される。安心安全なくらしのためにアクションが必要である。国に意見を上げるべきである。

各議案の賛否は (○賛成 ●反対) 議長は採決に加わりません。		下田 めぐみ	辻 満晴	藤島 玄稔	梶原 一美	竹下 英治	山下 茂	丸山 幸弘	栗原 福裕	江藤美代子	水落 龍彦	池尻 浩一	野田 成幸	会議の結果
条例制定	広川町教育施設建設委員会設置条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	広川町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	広川町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
条例改正	広川町職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	広川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定	町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
締結	長延逆瀬谷線道路災害復旧工事に係る変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
補正予算	一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	防災ダム管理特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意	下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	公平委員会委員の選任に対する同意(藤島弘義)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議	教育委員会委員の任命に対する同意(貞苅えり子)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決
	地域医療提供体制の維持・確保のための診療報酬改定等を求める意見書の提出	○	○	●	○	●	●	●	○	○	●	○	●	

※各議案名については簡略化しています。議決結果はホームページに記載しています。

一 般 質 問

No.	質問者	質問事項
1	下田めぐみ	1. ボランティアの現状を踏まえ、今後の町の方向性
2	竹下 英治	1. 2025 大阪・関西万博「地方創生 SDGs フェス」への出展
		2. 機関誌、報道新聞等の購入状況
3	辻 満晴	1. 農業継続のための対策
		2. 今後の防犯カメラの設置
4	江藤美代子	1. 広川町中央公民館
		2. こども誰でも通園制度
		3. 広川町の農業
5	藤島 玄稔	1. 豊かな町づくりの為の施策
		2. 広報活動や啓発活動
		3. 人権啓発活動
		4. 教職員の不祥事防止に向けた取組み
6	池尻 浩一	1. 観光への取組み
		2. 鳥獣害対策
7	水落 龍彦	1. 多文化共生推進計画の進捗状況と課題
8	梶原 一美	1. 主任児童委員の定数欠

一般質問は、議員が一般事務に対し、その執行状況や将来の方針、政策、提言や行政課題等を執行者に直接質すものです。

YouTube で録画配信をしています。ぜひ、ご視聴ください。



議会傍聴してみませんか

広川町議会は、役場4階の議場で、直接、議会の様子を傍聴することができます。会議開催中は、自由に入出りができます。

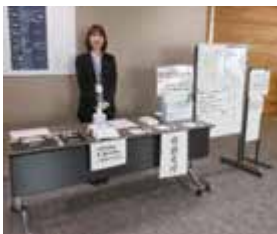
議会の日程、各議員の一般質問の内容一覧など、ホームページで見ることができます。

あなたも、一度、覗いてみませんか。

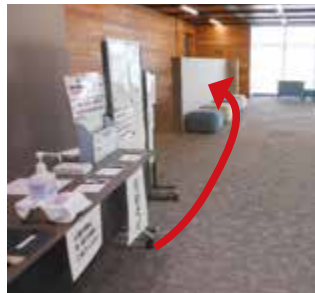
傍聴席は、あなたのおいでを待っています。



①まず受付をします。



②奥へ進みます。



③入り口のドアがあります。



④ようこそ、傍聴席へ！



YouTube でも配信しています

マッチング型のボランティア・ポイント制導入は

答 社会福祉協議会と協議を重ね検討していく

下田 65歳以上が30%を超え、地域のコミュニケーション強化とボランティアを含む人材確保・育成は必要不可欠だ。人材不足になり人を探しても遅い。将来のために準備しておくことが必要だ。今後の取り組み方について問う。

町長 多様な主体からの声も聴取し、現場のニーズや課題を把握する仕組みを確保している。登録者の技能や希望分野の内容を集約し、コーディネート機能の運用強化を進めて行く。

下田 隙間時間でも参

町長 マッチングについては、社会福祉協議会がふらつとカフエタイムを久泉でテストとして実行する。問題点や困りごとのニーズを調査し、政策提案していきたい。有償ボランティア制度は社会福祉協議会が立ち上げてい



下田めぐみ 議員



▶ 川瀬区 いきいき会

る。ポイント制度など、社会福祉協議会と協議を重ね検討していく。

機関誌等の購入見直しを

答 見直し結果は極力お知らせする

竹下 役場及び図書館、学校での機関誌、報道新聞等の購入状況を伺う。

町長 役場職員の間で知識向上等のため、機関誌12誌、報道新聞5紙を購入。

教育長 事務局で教育行政の動向把握等のため教育新聞等を、図書館で利用者閲覧のため新聞5紙を、また小中学校では教職員の社会情勢、専門情報収集等のため各種機関誌、及び児童生徒の学習用資料としてごも新聞等を購入。

竹下 県内を含み一部の自治体では公金を

使って、機関誌を購入している。広川町にそれはないが、他の機関誌、報道新聞等についてもそれぞれに社是があり、またその編集長や部長クラスには政治経済外交防衛に係る政治的理念がある。役場等で購入中の機関誌や報道新聞等のなかには、その購入開始時期が不明なもの、今後の購入継続の是非が未検討なものも多い。令和8年度予算編成に当たり、公平・中立を旨としたそれら機関誌等購入の見直しを提案する。

町長 見なおし結果を



竹下 英治 議員



▶ 各種新聞

できる限り知らせる。
教育長 引き続き努力する。

地域計画周知の進捗状況と 新規就農者への新たな対策は

答 代表者への説明のみにとどまり、新規就農者への対策はソフト面を充実している

辻 令和7年度の担い手への農地集積の面積と集積率は。

町長 集積面積483ha、集積率71・2%である。

辻 今年3月に作成した「地域計画」には地図上に10年後の耕作者や、今後土地の売却や賃貸希望も落とすこと

になっているが、現在までの進捗状況は。

町長 現時点は現状地図であり、今後見直しを進めていく。「地域計画」の周知は農業委員会や農政区長会等では行っているが、耕作者までの説明はできていない。

辻 八女市では、新規就農者に対し市独自で

100万円の最長3年助成し、8年間で延べ178名の支給を行っている、新規就農へ確保につながっているようだが。

町長 財源確保が重要である。広川町の新規就農者が少ない要因を調査する。



辻 満晴 議員

その他

防犯カメラ設置についての質問し、既存の設置状況を踏まえ、効果的・効果的な手法を慎重に検討していくとの回答を得た。

広川の農業を守り、 発展させる政策を

答 就農者に切れ目なく支援を行う

江藤 広川町の農業は、基幹産業として町の暮らし経済を支えてきた。その実態と推移はどのようなか。課題は何か。

町長 農家戸数369、就業人数959人、平均年齢は66・9歳。減少傾向である。課題は、高齢化と後継者不足、労働力の安定確保が難しいことと考える。

江藤 新規就農者に、空きハウスの活用を勧めたり、町として助成したりすべきではないか。

町長 空きハウスの活用はJAとも連携し、情報周知に努めている。

江藤 「朝3時から作業をする」「人を雇ったり、パッケージセンターに依頼したりすると、経費が大きい」「今の状態では、子どもに農業を継いでくれとはいけない」など切実な声がある。農家の方の努力だけに頼っているは広川の農業は守れない。現在の働き方、所得では農業は衰退の一端をたどる。対策を求め。

町長 担い手の育成が重要である。JAや県とも連携して、研修や就農直後から定着まで切れ目ない支援を行う。



江藤美代子 議員

その他

子ども誰でも通園制度について質問した。子育て世代に寄り添った支援を行うとの答弁を得た。



▲作業中の いちごハウス

豊かな町づくりのための施策は

答 組織の変更により進める

藤島 都市計画課の新設を尋ねる。

町長 国道3号バイパス事業や大型重要案件が本格的に動き始める見込みで、事務量増大に対応するため。

藤島 産業課の改編についてはどうか。

町長 農業土木係を事業部門である建設課へ移管し、農業、商工業のソフト施策を中心に産業発展を促進する。これにより、農政係と商工観光係が連携を深め、農業生産、経営支援、観光振興、商工業の創出育成を推進出来るようになる。

藤島 建設課の改編は

どうか。

町長 土木係と農業土木係を集約し、土木技術職員の連携協力体制を強化し、人材育成を効率的に進める。

藤島 国道3号広川八女バイパスの進捗はどうか。

町長 令和5年度に国土交通省が予算化、令和6年度から本格的に調査・測量設計を進め、令和7年度には主要区詳細設計業務、物件調査に着手、令和8年からは用地買収に着手する事聞いている。



▲広川インターチェンジより八女市山間部方面を望む
(掲載許可 国土交通省福岡国道事務所)



藤島 玄稔 議員

その他

人権セミナーへの、より一層の取組み。教職員の不祥事防止への取組みを尋ねた。

鳥獣害対策の課題は

答 後継者育成が大事

池尻 イノシン等による鳥獣被害が町の広範囲に広がっている。被害状況はどのようか。

町長 令和6年度は捕獲数413頭、農地で62アール、金額で414万円。7年度は減少傾向にある。

池尻 以前、狩猟免許の取得や更新時の費用負担をお願いしたが、その後の状況はどうか。

町長 狩猟者の育成確保を目的に、予備講習会や継続保険代、更新費用に対し補助しており、令和6年度の継続者20名、新規取得者2名に補助を行った。

池尻 捕獲後の処理にもかなりの労力が必要。そこまで出来る人材は少ないと聞く。周辺自治体では捕獲に対して報償金を出している所もある。費用効果も十分に値すると思うが後継者育成を含めて、町の考えはどうか。



▶いのしし被害対策用箱わな



池尻 浩一 議員

その他

観光推進において、イチヨウめぐりの今後を質問。観光インフラ整備や地権者支援にも協議していくとの答弁であった。

町長 毎年の捕獲量に増減もあり、具体的内容については八女猟友会と協議していく。

広川町の多文化共生推進計画の取り組みについて 2026年からの方向性は

答 企業、地域、行政がより一層繋がりを深め多文化共生社会の実現に向けて取り組んでいく



水落 外国人の推移はどうか。
町長 現在543人、ここ10年間で3・4倍になっている。
水落 今までの取り組みの課題はどうか。
町長 言葉の壁によるコミュニケーション不足・地域での孤立やトラブルが懸念される
水落 交流活動の取り組みはどうか。
町長 地域の祭りや防災訓練への参加、イベント等での交流、まなび道場、町事業の参加がふえてきた。
水落 コーディネーター等の人材確保はどうか。

町長 今後の多文化共生推進計画の検討をはじめの中で、材料のひとつになると考える。



▲交流イベント

専門的な知見を持つ主任児童員を設けて 定数欠を解消し、児童福祉の充実を！

答 専門性を持つ人材がいなか情報収集を継続する



梶原 主任児童員の職務をどうとらえているか。
町長 学校、家庭、地域の関係機関と連携を図りながら、児童の健全育成と安全を守る重要な職務である。
梶原 近年の主任児童員の配置状況は。
町長 定数3名に対し1名の配置で、定数を下回る状況が続いている。
梶原 定数割れが続いている原因は何か。
町長 募集任用の難しさ、職務負担の大きさ・複雑性の2点が考えられる。
梶原 定数割れで職務

の遂行に不都合はなかったのか。

町長 個々のケースへの迅速な対応や複数機関との連携会議の運営、継続的な支援において現場での負担感が増している。

梶原 主任児童員は専門的な知見を持つことが求められるのではないか。

町長 今後、主任児童員には専門的な知見が必要だと考えている。厚生労働省でも検討されており、今後も情報収集に努める。加えて、業務負担の軽減と運用の効率化を図る。



▶登校中の見守り

委員会活動レポート



議会運営委員会

DXで拓く

「開かれた議会」へ

議会運営委員会では10月23日、議会改革とタブレット活用について大木町議会を視察した。

大木町では無投票が2年続いている。当町にとっても他人事ではなく町民の皆様に関心を持たれる「開かれた議会」の構築は、広川町議会にとっても喫緊の課題だ。

広川町議会では、長年の懸案であった「議会のデジタル化（DX）」を進める。令和8年度は試行期間とし、9年度の本格実施を目指す。最大の特徴は、小中学校の「GIGAスクール構想」で使い終えたChromebook（クロームブック）を再利用する点だ。

当初、専用システムの導入には年間約90万円の維持費と、約600万円の端末購入費が見込まれていた。しかし、中古端末の活用と汎用ソフト「Google Work

kspace」の採用により、端末代をほぼゼロに、年間コストも約35万円まで抑制することができる。

今後は単なるペーパーレス化に留まらず、生成AIや共有カレンダーを活用し、議会運営の効率化と情報公開の強化を加速させる。コストを抑えつつ知恵を絞り、町民の皆様に信頼される効率的な議会づくりに邁進する。

【コスト比較まとめ】

項目	当初の検討案	今回の採用案
端末代金	約600万円	0円
年間システム料	約90万円	約35万円
主な機能	資料閲覧のみ	閲覧・生成AI・共有機能

厚生文教常任委員会

太陽光発電、条例で「乱開発」に歯止め

厚生文教常任委員会は10月31日、太陽光発電事業の適正化を目的として熊本県菊池市を視察した。

厳格な審査による抑止効果

極めて細密な審査手続きを義務付けている。この「時間と手間を要するプロセス」が、安易な開発をもくろむ事業者に対する強い抑止力となっている。

住民理解の徹底とトラブル防止

事業者には住民説明会の資料や名簿などの提出を義務付け、地域との合意形成を可視化させている。条例制定後に実施された7件の事業において、住民からの苦情は現在まで一件も寄せられていない。

今後の課題

今後は、将来的なパネルの放置・廃棄対策が重要となる。新規開発への規制のみならず、既存設備の事業停止を見据えた適切な規制のあり方について、厚生文教常任委員会での検討を深める。

先進地に学ぶ

議会運営委員会

日時：令和7年11月4日（火）～5日（水）
参加者：池尻 江藤 山下 丸山 光益 栗原



○京都府久御山町議会

通年議会の取り組み

ポイントはここ👉

- 4月に一年間の議会のスケジュールを明確にすることで、議員はもちろん、執行部、職員も含め、そのスケジュールに併せた提案等ができている。
- 4つの常任委員会を設置し、議案は委員会に付託し、審査、調査を行い、本会議に臨んでいる。
- 地域懇談会は3校区単位を基本とし、PTA、自治会などの要請により実施している。

○京都府精華町

「ベストの議会でなく、よりよい議会」を目指して

ポイントはここ👉

- 「通年議会」に取り組み、委員会では議員間討議を行い議論を深めている。
- 議員間討議のテーマは1～2年かけ議論、調査したテーマもある。報告を受け議論し、町長への政策提言や議会決議に繋いでいる。

視察を終えて

通年議会の取り組みや、議員間討議など広川町でもメリット・デメリット等十分検討し、今回学習した「先ずやってみる」の精神でチャレンジしたい。

厚生文教常任委員会

日時：令和7年11月17日（月）～19日（水）
参加者：丸山 江藤 水落 竹下 梶原 下田 光益



広川町出身の丸山知事を表敬訪問

○島根県教育委員会

個々のつまづきを把握し、授業改善を

ポイントはここ👉

- どの程度できたかを問う「学力テスト」に比べ、どう理解しているか、なぜつまづくのかを問う「たつじんテスト」によって授業改善、個別支援に繋げている。
- 6年度の試行を受け、7年度は島根県内の公立小中学校で実施されている。

○岡山県頼鉄工所

体育館の空調設備の導入は

ポイントはここ👉

- 地下水（16℃前後）を利用した空調設備については、水と電気を使う仕様であり、環境面に配慮したものである。
- 当初は農業用のハウスに設置されていたものである。今後体育館等への設置に向け、コスト等十分考慮し、検討をしていく。

視察を終えて

広川町では現在「学力テスト」などを行い、どの程度できているかの調査を行っている。しかし、子どもたちの学力向上や教師の指導力向上にどう生かしていくか明瞭でない。「たつじんテスト」等も検討していくべきではないか。

📄 視察レポート

議会広報調査特別委員会

日時：令和7年10月6日（月）～7日（火）
参加者：江藤 梶原 池尻 藤島 辻 下田



○岡山県美咲町議会

議員のなり手不足、若者の議会離れへの取り組み

ポイントはここ👉

- 「出前議会」は住民が10人以上集まり開催要望を行えば、曜日、時間帯問わずに現地に向き、行っている。
- メディアミックスと称し、様々な媒体により議会の様子を発信している。目の不自由な方へ声の議会だよりも届けている。
- 子ども議会の実施や「議会アドバイザー」を委嘱し活性化に取り組んでいる。

○岡山県和気町議会

町民に関心をもたれる議会だよりを目指して

ポイントはここ👉

- 本会議での活発な議論がうかがえる紙面構成となっている。
- 一般質問の紙面は縦書き、横書きの組み合わせとなっている。原稿作成は紙面構成、レイアウト、担当者等を定型化し委員会の負担軽減など工夫が伺える。

視察を終えて

議会活性化のために、様々な取り組みがなされていた。議会だよりの充実は議会の活性化と一体である。議会活性化に努め、住民の方に読んでいただける議会だより作成に取り組んでいく。

総務産業常任委員会

日時：令和7年10月20日（月）～22日（水）
参加者：山下 池尻 野田 栗原 藤島 辻 光益



○埼玉県越谷市議会

都市型農業に目をつけた「越谷いちごタウンの取り組み

ポイントはここ👉

- 市で農地を借り入れ、整備しハウス建設を行い、農家を育成し観光農園の基礎作りとなった。
- 土地の整備等を市が行い、八女市の企業、アグリスが投資し、新たな観光農園を増設した。

○埼玉県松伏町議会

家庭用防犯カメラの設置に補助金

ポイントはここ👉

- 安心・安全なまちづくりのため警察からの強い要請もあって、家庭用の防犯カメラの設置に対する助成を行っている。
- 犯罪被害見舞金支給の条例制定に取り組んでいる。

○埼玉県北本市議会

市民が楽しむ政策

ポイントはここ👉

- 庁舎前で実施したフリーマーケットが好評であったことに目をつけ、「マーケットの学校」を開催し市民が自分たちで取り組むようなしくみを作った。
- 外に向けた取り組みでなく「北本ラブ」となるような人材を増やすよう、内向きの施策に取り組んでいる。

視察を終えて

農業における企業の資金を利用したの取り組み、防犯カメラ導入にあっての取り組み、「広川町ラブ」住みたくなる町に向けた取り組みが必要と感じた。

公立八女総合病院企業団議会 平成6年度の財務状況は

10月3日定例会が行われ、次の議案が、いずれも了承された。また、公立八女総合病院企業団監査委員の監査報告があり、認定の審議は、決算審査特別委員会に付託された。

◎ 議 事

- ①令和6年度公立八女総合病院資金不足比率の報告
 - ・不足比率無し
- ②令和6年度公立八女総合病院企業団病院事業及び介護保健施設事業会計継続費清算報告書の報告
 - ・電気設備更新費用（3力年計画内3年目）
- ③令和6年度公立八女総合病院企業団病院事業及び介護保健施設事業会計補正予算
 - ・八女筑後医療あり方検討協議会に係る業務支援費
- ④令和6年度公立八女総合病院企業団事業及び介護保健施設事業会計決算の認定
 - ・決算審査特別委員会に付託

◎ 監 査 報 告

病院事業収支	公立八女総合病院	16億4735万円の純損失
	みどりの杜病院	2042万円の純損失
	介護老人保健施設事業収支	329万円の純利益
	企業団全体	16億6448万円の純損失

■ 決算審査特別委員会開催（10月3日、10月28日、11月27日）

※病院事業における主な支出

受変電設備更新	2億2500万円
医事システム更新	1億2000万円
乳房撮影装置更新	3600万円

※短期的財務状況指標のうち流動比率
304%

短期的には財務安全性は見られるが、経営状況を踏まえると流動資産の減少傾向から来年度はさらに厳しくなる。

決算特別委員会では、病院事業における病床機能区分ごとの入院収益の状況、診療科別収入状況、病床の利用状況、近隣自治体病院の状況、委託料の支出状況、企業団における預金現金・損益勘定留保資金の状況等について質疑が行われた。



■ 委員会からの要望

委員からは、経営改善は急務であり、常勤医師確保の取組や周辺医療機関との連携強化、患者ニーズの把握や積極的な情報発信などの収入確保に向けた取り組みの強化と費用削減徹底が求められた。また、幹部職員のみならず全職員が危機意識を共有し職員一丸となって経営改善に取り組むことが強く要望された。

新しい委員会構成が 決まりました。

総務産業常任委員会



竹下 英治
○辻 満晴
藤島 玄稔
◎丸山 幸弘
栗原 福裕
下田めぐみ

議会広報調査特別委員会



辻 満晴
下田めぐみ
丸山 幸弘
◎江藤美代子
池尻 浩一
○梶原 一美

◎委員長
○副委員長

議会運営委員会



丸山 幸弘
◎山下 茂
栗原 福裕
梶原 一美
○辻 満晴

厚生文教常任委員会



水落 龍彦
江藤美代子
池尻 浩一
◎梶原 一美
野田 成幸
○山下 茂

論を重ねた一般質問

子育て支援

学童保育所
医療費18歳まで無料化

学校施設の充実

下広小学校建設
トイレの改善
少人数学級

農業支援

圃場整備
有害鳥獣対策
就労支援

町村合併

議論を重ね
合併しないと決定

地域振興

地元公園の整備
地元施行補助
コミュニティ推進
地域担当職員

道路整備

通学路整備
交差点整備
街路灯

健康づくり

特定健診受診
国保財政
マイナ保険証

産業振興

企業誘致
伝統産業振興

職員の資質向上

財政問題

公債費
基金運営
町有地活用

下水道計画

下水道計画の見直し
合併浄化槽補助

議会だより

100号

をむかえました

懇談会開催



You Tube 配信



これから

議会へ！

議会傍聴
傍聴案内 P 8 参照

これまで



政策議

防災強化

河川改修
消防施設整備
防犯カメラ

高齢者福祉

ふれあいタクシー
移動店舗販売
サロンの充実
介護保険

広川町

10

広川町議会は、2001年（平成13年）5月1日、「ひろかわ議会だより」第1号を創刊しました。創刊以来25年間、議会の様子を伝え、住民のみなさんの声、ねがいを届け続け、安心安全の町づくりを目指してきました。

今後も、みなさんとともに、「住みよい町づくり」のため、力を尽くして参ります。

住民の方に読まれる議会だよりに



広報委員会の様子



懇談会希望のグループ・団体は
議会事務局まで

開かれた

消防団との懇談を終えて



分団長さんに感想を聞きました。

第1分団長



野中 正豪 さん

この会は、現状を知ってもらう機会になりよかった。住民の方にもっと、消防に興味を持っていただきたい。

災害時には、まず、避難指示に従い、速やかに避難して欲しい。

第2分団長



馬場 貴規 さん

第3分団長



山下 浩孝 さん

分団長も代わるので、このような会は続けて欲しい。

第4分団長



弓削 孝儀 さん

分団長になり、消防意識が高くなった。いろいろな方とも出迎え、つながりを感じる。今回の懇談会は、意見を出しやすく、一緒に考える良い機会であった。

第5分団長



江田 潤一 さん

消防団の考えを共有でき、一緒に町の安心安全そして未来を考えることができた。消防団に入って仲間も増え、防災に対する意識が高まった。

消防団のあり方について意見交換ができよかった。是非、消防団に入って欲しい。

第6分団長



野村 泰一 さん

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
下田めぐみ	辻満晴	丸山幸弘	池尻浩一	梶原一美	江藤美代子

議会広報調査特別委員会

次回の定例会予定

3月4日(水)～19日(木)

一般質問 3月4日(水)・5日(木)

議会傍聴に、おいでください。

※日程は変更になることがあります。

※各議員の質問項目は、ホームページに掲載します。

☎ 0943-32-0109 (議会事務局)